

令和5年度 第2回 浜松市立西気賀小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和5年7月25日（火） 13時25分から15時15分まで
- 2 開催場所 西気賀小学校 図書室
- 3 出席委員 柴田昌男、西岡由紀子、杉浦雅巳、藤原正己、小川正寛、中嶋雅子、
上嶋裕志、豊田晴世、名倉啓之
- 4 欠席委員 なし
- 5 学 校 村松昌彦（校長）、提髪英幸（教務・1年担任）、村田友香（2・3年担任）、
森田絵奈（4・5年担任）、間渕由利子（CSディレクター）
- 6 教育委員会 牧野知子（教育総務課）
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 間渕由利子
- 9 議長の選出 議長の選出について前回委員会で上嶋委員を推挙する旨の意見があり、
全員意義なくこれを承認した。

10 協議事項

- (1) 各学級の1学期の取り組み(担任プレゼンあり)
- (2) 学校評価アンケート結果（教務主任）
- (3) グループディスカッション

11 会議記録

司会の提髪教務主任から、委員総数9名全員の出席があるため、会議が成立している旨の報告があった。

12 熟議

*各学級の1学期の取り組み及び学校評価アンケート結果について

(1) 各学級の取り組みについては各担任から資料を参考に子供たちの活動についてのプレゼンがあった。

(2) 学校評価アンケートについては教務主任より手元資料の説明があった。

(1)(2)をふまえて学校運営協議会委員が4グループ(ABCD)に分かれ、グループディスカッションを行った。

各グループの討議内容は以下の通り

A グループ(柴田委員・藤原委員・森田先生)

- ・地域とともに歩む学校づくりを今後も継続してほしい。
- ・あしたばカード・きらっとカードなどを通して、子供たち同士がお互いの良いところを認め合い、伸ばしていくというのはとても良いことだと思うので今後も継続してほしい。
- ・先日行われた「地域ふれあい懇談会」で、学校側がプロジェクターを使用して学校紹介等を行ったが、とても分かりやすくてよかった。地域への発信方法としてはとても良いと思うので活用すべきだと思う。視覚聴覚にうったえる発信をしてほしい。

B グループ(西岡委員・上嶋委員・村田先生)

- ・地域を歩いて回る地域たんけん活動等は、自然豊かな西気賀地区の強みであり小規模校ならではの

の取り組みでもあるのでよいと思う。また、スクールバスを利用して施設へ移動したりできるのも強み。

- ・西気賀小学校区で他の小学校に通学している子供たちとの交流についても地域活動を通じて行うという取り組みを今後も継続していきたい。(例えば地域の盆踊りを自治会主体で3地区が集まってやる、等)

C グループ(杉浦委員・中嶋委員・名倉委員・村松校長)

- ・学校評価アンケートについて“自分で考えようとする”という項目の子供たちの結果が、「当てはまる」回答が多かったが理解したうえでの結果なのか？また、きらっとカードの活用方法について「当てはまらない」回答が意外と多かったので理解されてないのでは？と感じた。
- ・学校から地域へ出て、地域の歴史に実際に触れる機会が多いのはとても良いことだと思うし、小規模校の良さであると思う。

D グループ(小川委員・豊田委員・提髪先生)

- ・タブレットを活用した勉強が多くなり、PC スキルを身につけるのは今の時代には必要不可欠であるが、それとは別に紙媒体を使って読み書きする、書き取りなどは継続して取り組んでほしい。
- ・あいさつ運動について、「家でのあいさつ→校長先生(学校)へのあいさつ→地域の方へのあいさつ」と段階的な取り組みをしていて、現状は家でのあいさつの段階とのこと。このことは保護者間で周知されていないと思う。周知されれば家庭でも学校の取り組みに対して何らかのサポートをすることができるので保護者には活動計画を伝えてほしい。それにより地域・家庭・学校の連携がより強くなると思う。
- ・PTA でラインチャットを使って“西気賀百景“を募る取り組みをしようとしている。今後具体的にどう活動を進めるのか検討中。

13 その他連絡事項

司会より今後の運営協議会の予定について報告があった。

第3回学校運営協議会開催予定日 令和5年11月21日(火) 13:30～

内容：西気賀っ子に、どんな力が必要か？

第4回学校運営協議会 日程変更 令和6年2月16日(金)→2月9日(金)14:30～